

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 3 部門第 3 区分  
【発行日】令和 1 年 7 月 11 日 (2019.7.11)

【公開番号】特開 2017-14492 (P2017-14492A)  
【公開日】平成 29 年 1 月 19 日 (2017.1.19)  
【年通号数】公開・登録公報 2017-003  
【出願番号】特願 2016-124291 (P2016-124291)  
【国際特許分類】

C 1 0 B 53/02 (2006.01)

【F I】

C 1 0 B 53/02

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 3 日 (2019.6.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 9】

好ましくは、前記乾燥スクリュコンペア及び／又は前記炭化スクリュコンペアは、アクチュエータによって回転駆動される回転軸と、前記回転軸の外周に螺旋状に設けられた搬送体と、前記回転軸の外周に設けられた攪拌羽根とを有し得る。

より好ましくは、前記攪拌羽根は、搬送方向上流側の端部が前記螺旋状搬送体における一の巻き部の搬送面に接続され且つ搬送方向下流側の端部と前記螺旋状搬送体における搬送方向下流側の次の巻き部の裏面との間に隙間が生じるように設置される。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 9】

前記乾燥スクリュコンペア 1 2 0 は、前記回転軸 1 2 1 として互いに対して並列配置された第 1 及び第 2 回転軸を含み、前記搬送体 1 2 2 として前記第 1 及び第 2 回転軸にそれぞれ設けられた第 1 及び第 2 搬送体を含むことができる。この場合、前記第 1 及び第 2 回転軸は前記アクチュエータによって同期回転される。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項 2】

前記乾燥スクリュコンペア及び前記炭化スクリュコンペアの各々は、アクチュエータによって回転駆動される回転軸と、前記回転軸の外周に螺旋状に設けられた搬送体と、前記回転軸の外周に設けられた攪拌羽根とを有していることを特徴とする請求項 1 に記載の炭化装置。